患者様及びご家族の皆様へ

当院職員一同は、事故防止のため日々努力しておりますが、患者様の中には、転倒・ベッドからの転落や、点滴の管を自ら抜く等、危険な行動をとられる方がおられます。この様な行動は、入院による環境の変化や病状によるもの、高齢など様々な原因によるものですが、予測のつかない場合もあります。

つきましては、入院生活を安全におくれますように、また、確実に治療を受けられますように、ご家族の方にご理解とご協力をいただきたいと思っております。

＜次の点について、ご理解・ご協力をお願いいたします＞

◎ これまでに転倒やベッドより転落された方、あるいは認知症の症状が気になる方は職員にお知らせください。

◎ 高齢者の場合、突然の余病発生や、転倒・転落による骨折など不測の事態もあり得ます。また、落ち着かないなどの症状がみられ、危険が予想される場合、患者様の安全のために鎮静剤の使用や、やむを得ず抑制（手袋をかけたり、紐で固定する等）させていただく場合があります。さらに、24 時間見守りが必要と判断した場合、病室に監視カメラを設置させていただく場合もあります。緊急の場合、ご家族の方にご相談する前に、主治医の指示により、上記のような処置をさせていただくこともありますので、ご理解の上、ご了承いただきたいと思います。

白鷹町立病院　院長　柴田　裕次

以上の説明を受け、治療上必要な場合、同意します。

令和　　年　　月　　日

患者様お名前　　ご家族様サイン　　（続柄　　）

説明看護師サイン